

## 平成17年事故その他の事象(鉱害を含む。)の措置情報

番号	発生鉱山 管轄産業 保安監督 部名	県名	発生日月時間	鉱種	鉱山労働者数 A:9人以下 B:10~49人 C:50~99人 D:100人以上	事故その他の事 象の種類	原因となった装 置・施設等	ハザード(危険の 内容)	事故その他の事象の概況	リスクマネジメント実施状況 (発生前)	原因	対策
1	四国	愛媛	平成17年6月21日 10:00~1150 13:00~1400	銅ほか	A(休止)	坑廃水	水抜きバルブ	相互連絡の不備	送泥パイプから洩れた坑水処理還 元澱物スラリーが、坑口付近から 河川に流出。SS、鉛、ヒ素、銅、 亜鉛、カドミウム、PHが基準超過 と推測された。	(請負工事完了時の検査体制 についてのRM的なものは作 成していない。)	送泥パイプ付け替え工事完了直後に 送泥したところ、坑内設置送泥パイ プの水抜きバルブ(2個)が開いたまま になっており、送泥ポンプ稼働時間に スラリーの一部が漏泥したものであ る。	鉱山では、送泥管理手順書の見直 しを実施。当該坑口前の排水口の 閉塞及び周辺雨水排水路の整備。 送泥パイプの2重化の実施。同坑口 に堰板の設置。請負工事完了時立 会検査の徹底を図った。